

2024年5月22日

各位

会社名 株式会社 アトム  
代表者名 代表取締役社長 小島 保幸  
(コード番号 7412 東証スタンダード、名証メイン)  
問合せ先 管理本部長 佐藤 真一郎  
(連絡先電話番号 045-224-7390)

### 当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値の向上を目指す為に、東京証券取引所が定めるコーポレートガバナンス・コードに基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施致しましたので、その結果の概要をお知らせ致します。

#### 記

#### 1. 実施の内容

- ・評価対象 2023年4月から2024年3月までに開催された取締役会（全14回）
- ・評価者 全ての取締役（計7名、2024年3月末時点在任）
  - － 取締役（監査等委員である取締役を除く） 3名
  - － 監査等委員である取締役 4名（内、社外取締役3名）
- ・評価方法 5段階評価及び自由記入のアンケートに回答
  - － コーポレートガバナンス・コードに即した6分類27項目を事務局が作成
  - － 各取締役が、取締役会以外の経営会議、監査等委員会、指名報酬諮問委員会、特別委員会等、取締役としての活動全般を踏まえて回答

#### 2. 評価結果の概要

当社取締役会の実効性は確保されており、取締役・経営陣の職務の執行の監督や内部通報制度の運用整備に対する監督等、取締役会の監督機能の実効性は適切に機能していると評価致しました。一方で、運営・議論の内容について、更なる改善を検討していくべきとする意見もありました。確認された主な課題は次のとおりです。

##### ・議論・検討の実効性について

取締役会の運営においては、開催頻度や審議時間、事前の情報共有等は適切になされているものの、議論・審議に必要な情報が網羅されていない点などは今後の改善が必要であるとの意見が示されました。

- ・リーダーシップの実効性について

充実したコーポレートガバナンス体制及び中長期的に企業価値の向上を目指す上では、持続的な成長や中長期的な企業価値向上に資する企業戦略の方向性の提示、新たな企業文化・風土の醸成に向けたより強固な取り組みが必要であるとの意見が示されました。

- ・取締役会の構成等に関する実効性について

取締役会を支える体制については、社外取締役と執行部門との意見交換が常設化されている一方で、人事評価や報酬決定等、事前の情報が不十分であり、必要な情報を得られる体制やプロセスの改善を望む意見が示されました。

### 3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の実効性評価の結果を受け、評価プロセスを通して認識した課題解決のための施策を講じることで、取締役会の実効性の更なる向上に努めて参ります。

以上